

東京ライトハウスチャーチ セルグループについて

「そして毎日、心を一つにして宮に集まり、家でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし、神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった

。」
2:46-47

使徒

私たちの主の御名を今日も賛美します。主は私たちの群れをここまで導いてきてくださいました。心から愛し尊敬する兄弟姉妹と共に歩ませてくださる主に感謝を捧げます。

ここから更に、主がご自身のビジョンに向かって私たち教会を御翼に載せて導いてくださると信じます。セルグループ活動については、昨年からお伝えしておりましたが、教会誕生の記念日であるこのペンテコステの季節にスタートしようとの主の導きを受けています。このセルグループ活動は、宣教と交わりのために鍵となる働きです。イエス様も弟子たちを二人以上のグループにして遣わされました。初代教会は宮で主を賛美し、家でパンを裂き、そして、そこに救われる人々が加えられていきました。私たちも主の御言葉に従い、「出て行って」すべての造られた者に福音を伝え、「キリストの弟子」を生み出していかうではありませんか。

現時点でこの働きに参加することを願っておられ、また、それが現在可能な状況にある兄弟姉妹と共にスタートしたいと思っています。是非、別紙に氏名と連絡先を記入して提出してください。提出期限は6月20日(日)までと致します。教会事務宛メール(tlcoffice@cog.jp)でも受け付けます。今後もセルグループ活動への参加申し込みの機会を設ける予定です。今は参加が難しい兄弟姉妹も、東京ライトハウスチャーチは「三世代皆で」共に前進していきますので、まずはこの働きを通して聖霊によって「イエスは主」と告白する者が大勢起こされますよう、心を合わせてお祈りください。それぞれの役割は異なっても、これからは変わらず皆がひとつのキリストのからだとして共に前進していきます。

牧師 八束選也

■ビジョン

教会ビジョンである宣教と交わりを**実践する**神の家族を形成していきます。

- ①救霊のために共に祈り、力を合わせて宣教します。(協力伝道)
- ②キリストの愛をお互いに実践し、支え合います。(相互牧会)

■活 動

1. 主体：上記ビジョンに参加を希望し、現時点で参加可能な状況の方
2. 時間：いつでも(1~2時間程度/回、2回/月以上を奨励)(日曜日に限らず)
3. 場所：どこでも(自宅、教会堂、Jセンター、職場近くのカフェ等)
4. 内容：

協力伝道 救霊の祈り、求道者と一緒にセル、ディサイプル主催コースへお誘いする、

Jセンター路傍伝道等への参加、未信者の方のための交わりを展開する(例：スポーツ、アート等趣味を用いる、定期的にカフェで集まる、自宅を開放、等)

※イメージは、活動の内、月に1回程度の伝道の時間を持つことです。

相互牧会 近況報告、祈り、御言葉の分かち合い、ディサイプル作成テキストでの学び等

以 上

■セルグループ参加申込書

tlcoffice@cog.jp 宛てメールでも受け付けます。以下の内容を記載して送信してください。

私は、セルグループのビジョンに賛同し、この働きに参加します。

氏名 _____

連絡先 (電話) _____

(メールアドレス) _____

- ◎どのような方法で宣教していきたいかのイメージや希望がありましたら、
下記欄に自由に記入ください。

--

バイブルドア横浜の働きについて

1. 名称

バイブルドア横浜 (略称 BDY : キリストのからだ | BoDY of Christ)

2. みことば

「みことばの戸が開くと、光が差し込み、わきまのない者に悟りを与えます。
私は口を大きくあけて、あえぎました。あなたの仰せを愛したからです。」

詩篇119篇130-131節

3. ビジョン

神の言葉である聖書をストレートに地域の人々に語りたいという思いがあります。わきまのない者とは、無知な者、純真な人、心を開いている人のことです。人は、何が知っていると思ったら、その人はまだ知らなければならないほどのことも知っていないのです。人生において、誰もが無知であり素人です。しかし、もし人が、自分は無知であることを認め、純真に聖書の扉を開き、心を開いて神のことばを受け入れるなら、神が私たち以上に私たちのことを知っていて、私たちが愛して下さっていることを知り、人生は変えられます。私たちは、大口という地名の通り、口を大きく開けて、主のみことばを愛します。

4. 経緯・状況

バイブルドア横浜は、横浜線で東神奈川駅から一つ目の大口駅周辺の住宅地にある神之木地区センターを当面の活動拠点とし、地域のファミリー層に焦点を当てた宣教活動を展開していきたいと願っています。大口の町は、ハイル宣教師が日本COG教団を設立して最初に開拓された地であり、横浜シオン教会が建てられ、70年に亘り福音の種が蒔き続けられてきています。

現在、横浜シオン教会の主任牧師は八束選也先生、担当牧師は田畑和子先生が務めています。先生方は、主の再臨が近い今、70年前にこの地に灯された宣教の火をもう一度燃え立たせ、蒔かれてきた福音の種を収穫したいという主の強い情熱を受け取っています。そして、横浜シオン教会も外へ向かって宣教活動を進めていく収穫の働き人を必要としています。そこで、TLCセルの一つとして、横浜大口にも宣教セルを立ち上げることにしました。

バイブルドア横浜は、聖書を分かり易く真っすぐ語って、人々にイエス様を知っていただきたいというビジョンを持って活動します。横浜シオン教会とはお互いに協力し、地域のために祈り、時には伝道イベントなどで協力しますが、基本的に横浜シオン教会とは独立した働きです。中心メンバーは、斉藤兄姉と森川兄姉です。第2聖日を除く毎聖日の午後2:30から5:00に活動します。横浜地区にお住まいで、宣教に重荷のある兄弟姉妹の参加を歓迎します。

ライフグループについて (フィリピンミニストリーセルグループ)

1. 名称

ライフグループ (Life Group)

2. ビジョン

聖日礼拝以外の個人的、職場や家族の私たちの人間関係の中に、セルグループを通して教会をもたらす

メインコンセプト：
・ 協力伝道
・ 相互牧会 (祈りと交わりの中で)

3. 経緯・状況

TLCのビジョンを実現する一環として、セル / スモールグループミニストリー設立のために、フィリピンミニストリーでは、2019年より家の教会とセルグループについて祈りと訓練、学びを始めました。さらに同年、2020年3月のコロナによるロックダウンより何か月も前から、私たちの最初のセルを始めました。これらのセルは「ライフグループ」と呼ばれるようになりました。

日本に住むフィリピン人を取り巻く様々な状況により、ライフグループはそれぞれ異なる形で行われています。今日、ライフグループはメインの2か所で行われています。一つが鶴見、そしてもう一つが川崎で、ここでは顔と顔を合わせて交わりとミニストリーを持つことができない働く女性たちのためにオンライン中継を行っています。そして、定期的ではない3つのグループがあります。青年&ユース (川崎・蒲田)、南横浜 (新杉田・磯子)、英会話アウトリーチ (矢口) です。

ライフグループのリーダー、ファシリテーター、そしてメンバーに向けたセルの中心的なトレーニングは、TLCにて土曜日に行なわれています。ここでは賛美と祈り、聖書の学び、そしてセルのマネジメントのミーティングを行っています。さらに、これからはTLCセルからのマニュアルや同じ教材を学ぶことも視野に入れています。

4. 活動グループ紹介

- ▶ 鶴見 (神奈川エリア) アリエル・ガルシア、イシドラ・ガルシア
- ▶ 川崎 (女性オンラインアウトリーチ) ヴィオラ・シンモリ
- ▶ ユース (川崎・蒲田アウトリーチ) ファーディナンド・ガルシア
- ▶ 南横浜 (新杉田アウトリーチ) ジェス・アロセナ
- ▶ 英会話 (矢口アウトリーチ) フレデリック・ケスナー、ジャクリーン・ケス

ナー

※ファシリテーター (TLC) アーネル・エスキヴェル、ヴィーナス

・ エスキヴェル、

ルディ・デイビッド